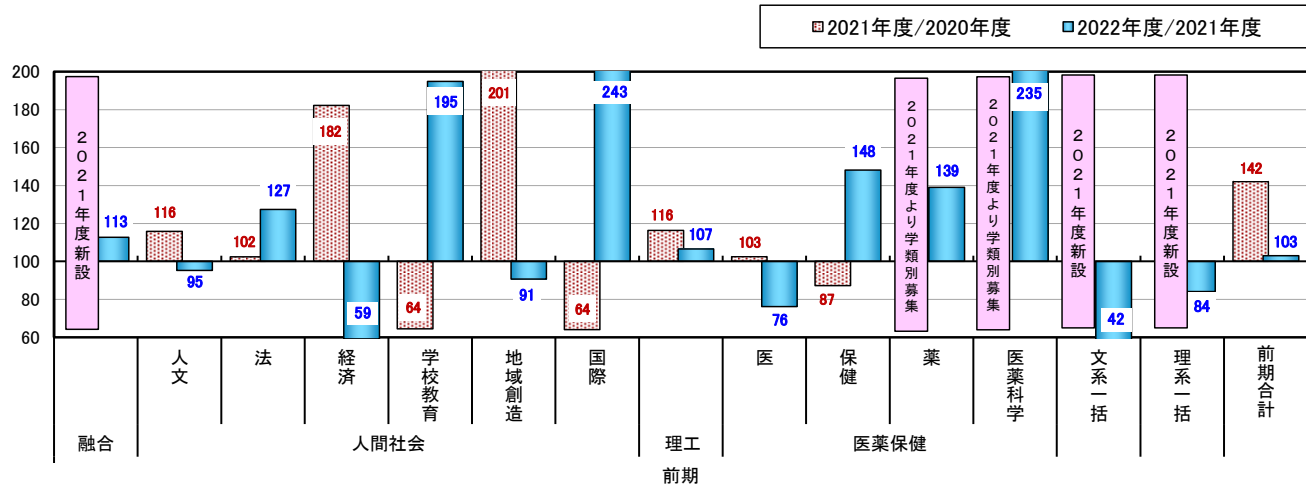


金沢大：大学全体ではやや増加、4学域は全て増加、一括入試は文理とも大幅減少 前期：+94人



主な入試変更点

学類新設：融合(観光デザイン)
 学類改組：人間社会(学校教育学類)→(学校教育学類共同教員養成課程) ※富山大との共同教育課程に変更
 専攻名称変更：医薬保健(保健/放射線技術科学)→(保健/診療放射線技術学)
 募集人員：人間社会(人文)…<前>123人→120人、(法)…<前>135人→125人、(国際)…<前>53人→51人
 一括入試<文系>…<前>68人→69人、一括入試<理系>…<前>78人→79人
 共通テスト：理工<前>…英語外部試験新規利用(対象試験：ケンブリッジ英検、英検、GTEC CBT、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT)
 医薬保健(保健/診療放射線技術学) <前>…国<100>+歴公<100>+数2<200>+理2<400>+外<300>=総点<1,100>
 →国<50>+歴公<50>+数2<200>+理2<200>+外<200>=総点<700>
 個別試験：医薬保健(保健/診療放射線技術学) <前>…数<800>+理<800>+外<800>=総点<2,400>→数<400>+理<400>+外<300>=総点<1,100>

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期のみの募集で94人(103)のやや増加。学域別では、4つの学域全てで増加。一方で、一括入試は前期実施になって2年目だが、<文系>(42)は半減以下、<理系>(84)は大幅減少。

- <前期日程>**
- 融合(113)は、新設2年目だが(観光デザイン)の新設で増加。既存の(先導科学)(85)は<文系傾斜>(66)が大幅減少、<理系傾斜>(106)はやや増加で、学類全体では(85)の大幅減少。新設の(観光デザイン)の志願者数は、<文系傾斜>24人、<理系傾斜>15人で、いずれも志願倍率は3.0倍だった。
 - 人間社会(110)は、前年度大幅増加の反動はなく、2年連続増加。学類別では、(国際)(243)、(学校教育)(195)はいずれも前年度大幅減少の反動で激増、法(127)は2年連続増加。一方で、(経済)(59)は前年度激増の反動で大幅減少、(地域創造)(91)は前年度倍以上の反動は小さく減少。
 - 理工(107)は、前年度大幅増加の反動はなくやや増加。募集単位別では、(地球社会基盤)(173)は激増で3年連続増加。(生命理工)(162)は2年連続減少の反動で大幅増加。3学類一括入試の(機械工・フロンティア工・電子情報通信)(86)は前年度大幅増加の反動で減少。2019年度以降前年度の反動による増減が継続。
 - 医薬保健(医)(76)は、2年連続増加の反動で大幅減少。志願倍率は3年ぶりに3.0倍を下回った。
 - 医薬保健(保健)(148)は、前年度減少の反動で大幅増加。募集単位別では、全ての募集単位で増加。専攻名を改称した(保健/診療放射線技術学)(252)は約2.5倍の激増で、志願者数は200人に迫った。看護(120)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。
 - 医薬保健(薬)(139)は、学類別募集2年目だが、系統への高い人気から大幅増加。
 - 医薬保健(医薬科学)(235)は、学類別募集2年目だが、系統への高い人気から倍以上。
 - 一括入試<文系>(42)は、前期募集となって2年目だが、前年度志願倍率が5.5倍の高倍率だったことへの敬遠から減少率60%近い大幅減少。志願倍率は2.3倍にダウン。
 - 一括入試<理系>(84)は、前期募集となって2年目だが、前年度志願倍率が4.1倍の高倍率だったことへの敬遠から大幅減少。志願倍率は3.4倍にダウン。